進路だより

平成２６年５月２７日発行　下関西高校進路指導部

第２号　育まむ不屈の闘志！！

新学期が始まり、2 ヶ月が経過します。中間テストも終わり、生徒の皆さんも少し「ほっと」しているのではないでしょうか。

1 年生は、初めての定期考査でしたが、どうでしたか？中学校の時とは違うでしょ。中には、ショックを受けた人もいるかもしれません。でもまだ始まったばかり。君たちの先輩の中には 1 年生の頃、成績が振るわず、悩んでいた人もいました。その後、授業中心で予習、復習を欠かさず行い、見事難関大に合格しました。

2 年生は、新クラスにも慣れ、旭陵祭や部活動の大会に向け、中心メンバーとして活躍が期待されているのではないでしょうか。私も君たちの活躍を大いに期待しております。2 年生は中だるみの学年とよく言われていますが、実はこの 2 年生での頑張りが 3 年生における部活動や受験の成果につながっていきます。特に受験を考えたとき、2 年生の終わりまでに国語、数学、英語についてはセンター試験の範囲まで到達し、かつ内容的にも重要な部分を学んでいきます。中だるみをしている場合ではありません。1 年生の時に身についた学習習慣を継続し、さらにプラスαの学習（例えば英単語を覚える。チャートを行う。1 年次の復習を行う。）を行ってください。

3 年生は、いよいよ受験学年になりましたね。部活動も最後の大会を控え、入念な調整を行っていることと思います。悔いが残らないよう最後まで粘り強く頑張ってください。現在、3 年生とは、進路指導部長面談を一人ひとり行っています。面談の内容は、

①勉強時間　平日 5 時間、土日 10 時間（部活引退後）

②国数英は 1 学期が終わるまでに、理社は夏休みが終わるまでに基礎基本を徹底する。

③模試の成績に一喜一憂せず、弱点分野を克服し、志望校がぶれない。

等について話をしています。1 学期の模試は、2 年次の模試と比較し、問題のレベルが上がり、かつ浪人生が模試に参加するため思うような結果が出ないかもしれません。しかし、へこたれずにこつこつと勉強に励んでください。

〈保護者の皆様へ〉

5 月 18 日(土)にＰＴＡ総会が行われました。総会の中で進路指導部として、

①近年の入試動向

②下関西高における出願状況と受験結果

③進路指導年間計画、校外模試年間計画、課外授業年間計画

以上の 3 点について、お話させていただきました。ご質問等がありましたら学校の方へお問い合わせください。

新教育課程による入試が来年から実施されます。センター試験、２次試験も今年とは変わってきます。十分な情報を提供していくつもりですが**入試情報は必ず自分で調べてください。**特に入試科目の変更、入試方式の変更などには十分気をつけてください。入試の多様化、生徒の気質の変化等進路指導も難しくなってきています。進路指導部としましては、生徒の実態や進路希望に応じたきめ細かい指導を展開したいと考えておりますのでよろしくお願いします。

進路講演会

ＰＴＡ総会終了後、１，２年生の保護者の方には各クラスで保護者懇談、３年生の保護者の方には引き続き体育館で進路講演を聞いていただきました。今年は河合塾講師　瀬川　聡　先生をお招きし、『受験生を持つ親の心構え』と題し、お話をいただきました。

瀬川先生からは、「親には何ができるか？」「受験とどう向き合うか、伸びる学習法とは？」など力強いお言葉をいただきました。

高校教師としてのご経験や河合塾の地理の講師として多くの予備校生を難関大合格へと導いた経験に基づいたお話は説得力があり、我々教員も大変勇気づけられました。

以下に、現役合格する生徒の特徴として紹介されたことを載せておきますのでご参考にされてください。

１．時間の使い方がうまい・・・部活が忙しくても５分、１０分の細切れの時間を活用して勉強をする。

２．親子の会話が成立　・・・日常の何気ない雑談が子どもをやる気にさせる。

３．勉強の取りかかりが早い

・・・ご飯ができる間やお風呂が沸く間でも勉強をスタートさせる。勉強時間が確保できても睡眠が足りないと授業に影響する。

6･7月の主な行事

進路に関する主な行事を紹介します。

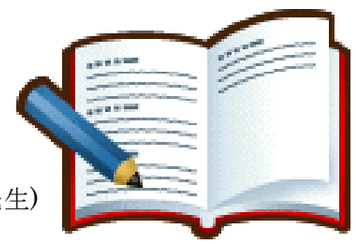
１年生

５月２８日(水)　総合の時間に文理選択の説明会が行われました。今後１学期の間は総合の授業において、学部学科研究が行われます。

６／１８(水)　進路講演会(代々木ゼミナール　湯浅　弘一先生)

７／　４(金)　進研総合学力記述模試

７／２２～８／１　夏季休業前期課外



２年生

６／　８(土)　第１回駿台ハイレベル

６／１８(水)　進路講演会(代々木ゼミナール　湯浅　弘一先生)

７／　４(金)　進研総合学力記述模試

７／２２～８／１　夏季休業前期課外

３年生

６／１１(水)　教育実習生に聞く
６／１４(土)　進研マーク模試
６／１８(水)　　進路講演会(代々木ゼミナール　湯浅　弘一先生)
７／３(木)４(金)　進研総合学力記述模試
７／２２～８／１　夏季休業前期課外
７月中　学研小論文模試

７／４(金)(3 年生は３(木)も)　進研総合学力記述模試は全員受験の模試です。１年生は入学後初めての模試、２年生は、１年次の学習内容の確認となる模試、３年生は進学のしおりの成績との比較となる模試。模試まで１ヶ月あります。しっかり計画を立てて勉強に取り組んでください。

図書勉しませんか？

右の表は、今年度の５月１０日現在までの土曜日の図書館の利用状況とほぼ同時期の平成２１年度と平成２５年度の図書館の利用状況です。平均利用者数は最大値で見たとき、昨年の平均１０．３人から今年の１４．３人と利用状況が伸びています。平成２１年度の１７人には及びませんが利用者は増加しております。ちなみに平成２１年度は年間で見たとき、平均で２４人の利用者がいました。それ以前もほぼ同じ利用人数で『図書勉』が盛んに行われていました。

平日の利用については、試験期間中は利用者が多く、職員室周りも入れて１００人近くの利用者がいましたが、それ以外の日は利用者が少ないです。平成２１年度以前は平日の放課後の利用者も多く、席を確保するために昼休みに席取りに行くことが問題になるほど『図書勉』が盛んで、自然と学校内で勉強する雰囲気ができていました。

市の中央図書館が新しくなったことや塾の自習室が利用できることが利用者減の一つの要因になっていると思われますが、様子を見に市の図書館に行くと、成果のほどは？と少し疑問に感じる点がみられます。学校だと身なりもマナーもきちんとしなくてはならないため不自由だと感じているのかもしれませんが、自由になることで緊張感と集中力を欠く結果につながっている気もします。学校だと自然と緊張感が生まれ、周りに同じように勉強をしている人がいるためモチベーションも上がり、団結心も芽生えてきます。この団結力が大事で自分の持っている力以上の伸びが期待できます。さらに学校だと先生もいるので質問もしっかりできます。他校の様子を聞いてみると非常に多くの生徒が図書勉をしています。宇部でも山口でも徳山でもそれ以外の地域でも塾の自習室や地域の図書館はありますが、ぎりぎりまで学校の図書館で勉強してから塾の自習室や地域の図書館に移動しているようです。他校の先生方との話の中で「学校の図書館で勉強している生徒に合格者が多く、それが下の学年に伝わり、下の学年も図書館を利用するという非常にいい“流れ”ができている。」と言われていました。本校においても昨年の３年生を見ていると受験の直前まで学校で勉強をしている人に合格者が多い傾向が見られました。今年の３年生も学校をおおいに利用をして合格を勝ち取ってもらいたいと思っています。１，２年生もこの伝統を引き継いでください。

特に土曜日の図書館利用については、部活が終わって(あるいは、部活前に)学校で勉強するという流れを作ってほしいと思います。

みんなで“『図書勉』”しましょう。

土曜日の図書館利用状況

平成21年度　土曜日図書館開館(参加人数)					
月日		4月18日	4月25日	5月2日	5月9日
人数	10時	11	8	3	12
	11時	12	16	5	20
	14時	14	17	1	27
	15時	12	16	3	32
備考		平均　17人／日			

平成25年度　土曜日図書館開館(参加人数)					
		4月13日	4月20日	4月27日	5月11日
人数	10時	5	4	2	19
	11時	5	6	4	24
	14時	6	7	3	24
	15時	5	7	3	19
備考		平均　10．3人／日			

平成26年度　土曜日図書館開館(参加人数)					
		4月12日	4月19日	4月26日	5月10日
人数	10時	1	4	6	35
	11時	1	4	7	36
	14時	1	8	8	33
	15時	1	12	8	29
備考		平均　14.3人／日			